

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年2月6日



上場会社名 TANAKEN株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1450 URL https://www.tanaken-1982.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 中尾 安志
 問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員(氏名) 内田 政美 (TEL) 03(6264)5520
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	10,755	22.5	1,536	△10.9	1,560	△10.1	974	△9.8
	8,779	16.5	1,724	87.3	1,735	82.6	1,080	83.3
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
2026年3月期第3四半期	円 銭		円 銭					
2025年3月期第3四半期	112.06		—					
	124.18		—					

(注) 1. 当社は、2025年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 11,221	百万円 8,817	% 78.6
2025年3月期	11,383	8,223	72.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 8,817百万円 2025年3月期 8,223百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 55.00	円 銭 55.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	14,000	14.0	1,700	△27.0	1,750	△25.3	1,200	△23.9	137.95

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、第2四半期(累計)の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

	2026年3月期3Q	2025年3月期	8,699,600株
② 期末自己株式数	850株	848株	
③ 期中平均株式数（四半期累計）	8,698,751株	2025年3月期3Q	8,698,850株

(注) 当社は、2025年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人 : 無
によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益、雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかな回復基調が継続しております。しかしながら、各国の関税政策動向や不安定な金融市場の動向、地政学リスクの継続等により先行きは不透明な状況が続いております。

当社が属する建設業界におきましては、建築資材価格の上昇や建設技能労働者の需給の逼迫により、コスト面で不安の残る状況にあります。解体工事におきましては、高度経済成長時代に建築され、老朽化した建物の増加、市街地再開発、マンション建替えの活発化等を背景に、引き続き堅調な受注環境が続いております。

このような中、当社は、更なる飛躍を展望した長期ビジョン「TANAKEN “Vision NEXT 10”」にて10年後のあるべき姿を明確にし、その実現に向け、中期経営計画「TANAKEN “Vision NEXT 10” Primary Phase (2023年～2025年度)」を策定しております。Primary Phaseは、成長軌道を維持しながら更なる飛躍を遂げるための「基盤構築の3ヵ年計画」であり、2026年3月期は最終年度として、社名変更・本社移転による就労環境の改善をベースに、競争力の源泉である人財、技術、アライアンスの拡充に注力し「TANAKEN」ブランドの価値向上を目指しております。

当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は10,755,070千円（前年同期比22.5%増）、営業利益は1,536,960千円（同10.9%減）、経常利益は1,560,404千円（同10.1%減）、四半期純利益は974,769千円（同9.8%減）となりました。堅調な受注環境を背景に難易度の高い大型案件の受注も順調に増加しており、受注残高は潤沢に推移しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べて276,466千円減少し、9,672,950千円になりました。主な要因は、現金及び預金の減少2,876,303千円、電子記録債権の減少94,940千円及び未成工事支出金の減少34,269千円が生じた一方で、完成工事未収入金の増加2,641,650千円、前払費用の増加70,816千円及びその他の増加16,580千円が生じたことによるものです。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末に比べて114,747千円増加し、1,548,582千円になりました。主な要因は、投資有価証券の増加183,966千円及び投資その他の資産のその他の増加10,576千円が生じた一方で、繰延税金資産の減少49,484千円、建物の減少12,585千円及び器具備品の減少11,095千円が生じたことによるものです。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べて817,228千円減少し、2,227,649千円になりました。主な要因は、未成工事受入金の減少541,439千円、未払法人税等の減少324,717千円、未払消費税等の減少71,555千円、賞与引当金の減少51,356千円及びその他の減少36,442千円が生じた一方で、工事未払金の増加194,926千円が生じたことによるものです。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末に比べて60,910千円増加し、176,210千円になりました。主な要因は、役員退職慰労引当金の増加32,604千円及び繰延税金負債の増加23,084千円が生じたことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて594,599千円増加し、8,817,672千円になりました。主な要因は、利益剰余金の増加496,337千円並びにその他有価証券評価差額金の増加98,264千円が生じたことによるものです。なお、利益剰余金の増加496,337千円は、四半期純利益の計上による増加974,769千円並びに配当金の支払による減少478,431千円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年5月9日付で公表しました当期の業績予想から変更ありません。

なお、上記に記載した業績予想等は、現時点での入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	4,116,146	1,239,842
电子記録債権	94,940	—
完成工事未収入金	5,457,613	8,099,263
未成工事支出金	56,526	22,256
前払費用	48,388	119,204
その他	175,802	192,383
流动資産合計	9,949,416	9,672,950
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	331,160	318,574
構築物（純額）	2,978	2,700
車両運搬具（純額）	1,484	1,109
工具、器具及び備品（純額）	58,085	46,990
土地	581,714	581,714
有形固定資産合計	975,422	951,089
無形固定資産		
商標権	690	636
ソフトウエア	20,409	14,485
ソフトウエア仮勘定	360	360
その他	36	36
無形固定資産合計	21,496	15,518
投資その他の資産		
投資有価証券	241,968	425,935
繰延税金資産	49,484	—
その他	147,113	157,690
貸倒引当金	△1,650	△1,650
投資その他の資産合計	436,915	581,975
固定資産合計	1,433,834	1,548,582
資産合計	11,383,251	11,221,533

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,530,562	1,725,488
未払費用	61,393	69,062
未払法人税等	505,660	180,942
未払消費税等	120,106	48,551
未成工事受入金	674,648	133,209
預り金	12,685	18,373
賞与引当金	69,874	18,517
その他	69,946	33,504
流動負債合計	3,044,877	2,227,649
固定負債		
繰延税金負債	—	23,084
退職給付引当金	41,964	37,218
役員退職慰労引当金	60,428	93,033
その他	12,906	22,874
固定負債合計	115,300	176,210
負債合計	3,160,178	2,403,860
純資産の部		
株主資本		
資本金	297,156	297,156
資本剰余金	249,156	249,156
利益剰余金	7,591,352	8,087,690
自己株式	△867	△870
株主資本合計	8,136,797	8,633,132
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	86,275	184,539
評価・換算差額等合計	86,275	184,539
純資産合計	8,223,073	8,817,672
負債純資産合計	11,383,251	11,221,533

(2) 四半期損益計算書

	(単位 : 千円)	
	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	8,779,981	10,755,070
売上原価	6,387,228	8,488,914
売上総利益	2,392,752	2,266,155
販売費及び一般管理費	667,854	729,195
営業利益	1,724,898	1,536,960
営業外収益		
受取利息及び配当金	10,091	11,304
受取賃貸料	11,830	25,184
その他	1,786	2,115
営業外収益合計	23,708	38,605
営業外費用		
支払利息	1,100	1,182
賃貸収入原価	11,689	13,978
営業外費用合計	12,789	15,161
経常利益	1,735,816	1,560,404
特別損失		
固定資産除却損	1,399	93
減損損失	1,249	—
特別損失合計	2,648	93
税引前四半期純利益	1,733,167	1,560,310
法人税、住民税及び事業税	630,261	558,201
法人税等調整額	22,684	27,339
法人税等合計	652,945	585,541
四半期純利益	1,080,221	974,769

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は解体事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	37,877千円	37,506千円